

「鎌ヶ谷市環境美化対策推進協議会」令和元年度第4回会議 会議録

1 開催日時

令和2年1月17日（金） 午後2時20分～午後3時02分

2 会場

鎌ヶ谷市役所 本庁舎 6階 第1・第2委員会室

3 出席者

(1) 環境美化対策推進協議会会議委員（13名）

九谷林太郎会長、永井誠副会長、有山高臣副会長、関弥朋子委員、
太田尻工委員、片平房子委員、稲葉祐美委員、須田康子委員、
皆川洋子委員、今村喜和子委員、森和久委員、小池義明委員、
羽場秀樹委員

(2) 事務局（4名）

中川クリーン推進課長、高野課長補佐、焼貝業務係長、森主査

4 傍聴者

なし

5 会議

(1) 委員の変更

① 鎌ヶ谷青年会議所

旧委員：曾根 哲 委員

新委員：田邊 政人 委員

② 鎌ヶ谷ロータリークラブ

旧委員：星本 慎児 委員

新委員：飯嶋 孝明 委員

(2) 会議録署名人の選出

名簿登載順にて、小池義明委員、羽場秀樹委員を選出。

(3) 報告

①令和元年度「ごみの散乱のない快適なまちづくりキャンペーン」の実施結果について

(事務局が資料を基に説明)

会 長：何か質問等はあるか。

委 員：(特になし)

②令和元年度「路上喫煙防止パトロール」の実施結果について

(事務局が資料を基に説明)

会 長：職員によるパトロールがとても多く実施されている。なお、受動喫煙防止が4月から全面適用となるので、前回会議で承認した新鎌ヶ谷駅周辺の推進地区内の路面シートの破損の大きいものの張り替えや、新設等を早めに進めて欲しい。

事務局：承知。

③令和元年度「リサイクルフェア」の実施結果について

(事務局が資料を基に説明)

委 員：購入希望者の列は、リサイクルフェアの2日目は、アリーナ脇の通路を使った。この方が、良かったと思う。

会 長：1日目のアリーナ脇には、同日午後や2日目に販売するリサイクル傘が置いてあった。ほかに傘を置くところが確保できれば良いと思う。

委 員：整列した一部の購入希望者には、こんなに並ぶなら買わないという声もあった。待つ時間が長いため、数人列から離れて椅子に掛けて待っている方がいた。列から離れたら元の列の場所に戻れないとは説明はしたが、対応がむずかしかった。購入時間も記載した整理券があった方が良いと思う。

委 員：自分は、列に並んでいる方全員に説明を行ったが、整理券があった方が良いと思う。

会 長：リサイクルフェアについては、次年度に向けて、今後さらなる改善を図ってまいりたい。

(4) 議題

令和元年度「ごみの散乱のない快適なまちづくり推進団体等表彰」について

(事務局が資料を基に説明)

会 長：候補者について、ご意見等はないか。よろしければ、2団体と個人1名を表彰することとしてよろしいか伺いたい。

委 員：(了承)

会 長：表彰のタイトルが、感謝状となっているが、表彰状という文言もあるがいかがか。

事務局：この表彰状の文言は、昨年度と同様である。今一度、この表彰要領を確認したが、表彰状のタイトルについては具体的に触れていない。

会 長：副賞として、ピンバッジなどをいかがなものか。

事務局：予算もふまえ、今後検討したい。

会 長：そのほかに何かあるか。

委 員：「ごみゼロ運動」にも関係するが、SDGs (エスディーズ) をふまえた取組はいかがなものか。

委 員：SDGs とは何か。

事務局：SDGs とは、国連で定められた持続可能な開発目標のことであり、17の目標が掲げられている。環境美化に関して、プラごみの減量について取り上げられており、先ほど触れたが、海に面していない本市ではあるが、「海洋プラごみゼロ作戦」題して、プラスチックごみを少しでも減らしていこうというメッセージを発信しており、クリーン推進課、商工振興課、環境課とで取り組んでいる。しかしながら、ストロー等プラスチック製品をいきなり明日から使わないということは、現在の生活に密着している素材であるため厳しいと思われ、できることから取り組んで欲しいと啓発している。また、市役所庁内においても、取組を進めて欲しいと啓発を図り、現在、その取組状況の照会を行って、取りまとめとめをしているところである。

そのほかに特に質疑等なく閉会

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証するために次に署名する。

令和2年2月28日

氏名 羽場 秀樹

氏名 小池 義明